

NPO・ボランティアとの協働事業等に関する調査  
(令和6年度実施事業：福島県)

福島県企画調整部文化スポーツ局文化振興課

■令和6年度実施事業

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った 件数	継続 ・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員会 ・ 協議会	C 情報交換・意見 聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。	【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。	3	4	5	3	4		5	
1	北方領土対策事業	以下の事業を実施する北方領土返還要求運動福島県民会議の事務局を運営(他団体事務)するとともに、運営費の一部を負担する。 ・北方領土返還要求運動に関する各種情報 ・資料の収集及び交換 ・北方領土返還を促進するための啓発活動 ・県民大会、講演会、研修会、地方集会等の開催 ・その他目的達成に必要な事業	200		継続		○											3	4	5	3	4	5	県民広聴室
2	コンピュータサイエンスサマーキャンプ2024	会津大学の施設、学生、教員等を活用して県内の高校生にコンピュータサイエンスに触れる機会を提供するため、合宿形式のコンピュータ教室を開催する。	0		継続										○			1	5		1	5		私学・法人課
3	ふくしまど真ん中まるごと体験周遊推進事業(情報発信等)	訪日外国人旅行者を含む県中地域への観光客入込数の増加も目的とし、郡山駅を拠点に、福島県中地域の豊富な地域資源・観光コンテンツを活かした体験周遊を推進するとともに、インバウンドを見据えた取り組みを併せて行う。	19,900															1	3					県中地方振興局
4	パパママたちを地域みんなで応援する事業「福結び」(地域創生総合支援事業)	子育て世帯や貧困層の孤立を防ぎ、地域と結ぶ活動 ①行政支援情報、各地域の事業者や団体によるサポート情報を取りまとめた冊子の作成、ウェブサイトでの情報発信 ②子育てサービス協力事業者の看板設置等	489												○			1	2					県中地方振興局
5	元気なたまかわプロジェクト(地域創生総合支援事業)	玉川村の地域資源を活かした健康増進イベント及び子どもの運動習慣の定着 ①元気なたまかわウォーキング 6月中旬 村内の名所や特産品を用いたクイズラリー ②げんきっず通年(幼児及び小学校低学年対象)	2,658												○			1	2					県中地方振興局
6	小野文化芸術とアドベンチャーリズム(地域創生総合支援事業)	小野町の自然、文化を活用した地域住民の交流を促進 ①こまちダム、夏井川でのカヌー、サップ等体験(5~9月) ②子ども会、スポ少を対象としたアクティビティ体験(7~8月) ③文化芸術イベント(2回)	1,840												○			1	3					県中地方振興局
7	NEXTステップ!ダイバーシティ婚活事業	主に県南地域のひとり親の母親等を対象に、専門家がプロデュースするメタバースとリアルを融合した婚活セミナー事業を実施する。	1,080												○			1	4					県南地方振興局
8	東館駅前活性化及び交流人口増加推進事業	東館駅前シェアスペースを中心に、特に若い世代を呼び込むイベントや居場所づくりを企画し、コロナ禍で失われてきた若い世代や上の世代の交流をさまざまな角度から活性化させる。	1,872												○			1	4					県南地方振興局

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続 ・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員会 ・協議会	C 情報交換・意見 聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。						
9	会津ツキノワグマ人身被害防止プロジェクト(学校ワークショップ事業)	子どもたちにツキノワグマの生態等をレクチャーしつつ、通学路や居住地での目撃情報などから自分たちの地域のリスクを把握するワークショップを開催する。 また、子どもたちの感想などを盛り込んだリーフレット等を作成し、保護者や地域に配布することで、効果的に住民への意識啓発等を行う。	2,250														1						会津地方振興局	
10	「3.11ふくしま追悼復興祈念行事in会津」運営業務	震災の犠牲者への哀悼の意を表すると共に、会津地方から復興への想いを伝える場を創出するため、キャンドルナイト(仮)を実施する。	1,750														1	2	3				会津地方振興局	
11	いいたて村の人々の“心と体の健康増進”への取り組み	村外の医療サポートチームと村内の地域医療機関が連携して、特に孤立しがちな高齢者の日常生活を支え、健康不安を軽減するために(医療従事者による健康相談等の取り組みを実施する。	1,200														1	2					相双地方振興局	
12	げんKids 好間プロジェクト	多世代交流ができる地域コミュニティづくり、健康づくり等を行うため、廃校である旧好間第三小学校をリフォームして活用し、子どもから高齢者まで誰もが参加・活動できる会員制のスポーツ&カルチャークラブを運営する。	4,585		継続												1	4			1	4	いわき地方振興局	
13	DIYによる移住体験ゲストハウス整備と中之作地域エリアリノベーション事業	地域住民や移住希望者を交えてDIY教室を行いながら事業を実施し、ゲストハウスを整備する事によって、地域住民の空き家に対する認識を変え、移住者が入りやすい場づくりを行う。ゲストハウス完成後はゲストハウス整備で得たノウハウをもとに、移住者向けにDIY教室を実施することにより、港町への移住を実現化し、空き家の減少及び少子高齢化の歯止めを行う事が目的の取組。	4,585		継続												1	4			1	4	いわき地方振興局	
14	第8回災害時の連携を考える全国フォーラム	災害支援における多様な主体間による連携・協働を促進するため、過去の災害対応の事例や課題を共有し、災害支援の担い手を増やす取組を推進することで、災害時に迅速に連携できる体制の構築を目指すことを目的とした全国フォーラム開催への後援。	0		継続												1	4	7		10		災害対策課	
15	自主防災組織リーダー研修会	行政区長など自主防災組織の中心で活動している方を対象に、地域が平時に取り組むべきことや災害時にとるべき行動等を学ぶ研修を実施した。	497		継続												2	3	5		3	4	6	災害対策課
16	「水との共生」出前講座	団体等の要望に応じて各種講習会や勉強会などに講師を派遣し、水環境保全活動などに取り組んでいる団体等を支援する。	21		継続												5	8			1	2	土地水対策室	
17	福島ゆかりのコンテンツによる地域活力創造事業(特撮文化推進事業実行委員会)	特撮等の福島県ゆかりのコンテンツを地域の宝として見直す機運を醸成し、これらを有効に活用しながら交流人口の拡大や福島県全体の活力創造を図るとともに、市町村や関係団体と連携して地域経済の活性化を目指す。	1,131		継続												1	3	8		1	3	6	地域振興課
18	ふるさとふくしま交流・相談支援事業(県外避難者帰還・生活再建支援事業)	県外避難者が避難先で安心して暮らし、生活再建や帰還の判断につながるよう、民間団体が県外避難者の課題等を踏まえて実施する事業に対し補助する。	30,000	13	継続												2				2		避難者支援課	

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員会 ・協議会	C 情報交換・ 意見聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推 薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。						
19	ふるさとふくしま交流・相 談支援事業(県外への復 興支援員設置)	戸別訪問等により避難者の個々の課題を把握し、専門機関等の具体的な 支援につなげる。	52,000		継続													1	2		1	2	5	避難者支援課
20	ふるさとふくしま交流・相 談支援事業(県外避難者 等への相談・交流会等開 催事業)	県外避難者が避難先で直接相談できる場の提供や相談会・交流会等の開 催などを通して、今後の生活再建や帰還に向けて必要な支援を行う。	221,000		継続													1	2		1	2	5	避難者支援課
21	ふるさとふくしま交流・相 談支援事業(県内避難 者・被災者支援事業)	避難・被災した県民が、人と人とのつながりや生きがいを持って、前向きに 生活するための、民間団体等が実施する支援事業に対し補助する。	36,000	29	継続													2			2			避難者支援課
22	生活拠点コミュニティ形 成支援業務	NPO等民間団体に委託し、復興公営住宅入居者同士周辺住民との交流 等を担うコミュニティ交流員を復興公営住宅に配置し、コミュニティの維持・ 形成の支援を図る。	143,353		継続													1	2		1	2		生活拠点課
23	チャレンジふくしま県民運 動推進事業	「健康」をテーマとした県民運動を推進していくことにより、県民一人一人が 健康に興味・関心を持ち、心身ともに「健康」になる取り組みを実践していく 環境を整え、心身の健康の維持・増進を図るとともに、行政や企業、その 他の団体等も一体となって取り組んでいくことで、地域の盛り上がりや交流 の拡大を図る。	29,918		継続													2	3	5	2	3		文化振興課
24	ふるさと・きずな維持・再 生支援事業(補助)	東日本大震災による原子力災害に係る本県の風評被害対策の取組や震 災を契機とした本県の復興支援の取組又は本県の復興・被災者支援を行 うNPO法人等の取組をサポートする中間支援活動を行うNPO法人等によ る取組に対し、補助金を交付する。	81,875	17	継続													1	2	4	1	3	4	文化振興課
25	ふるさと・きずな維持・再 生支援事業(委託)	補助対象事業の申請書類の確認、運営委員会の開催準備、採択団体へ の各種通知、アンケートのとりまとめ、活動・会計現地調査、成果報告書の 作成、活動報告交流会の開催等の業務を委託する。	5,614		継続													1	2	4	1	2	4	文化振興課
26	NPO、企業等との連携・ 協力事業	復興・被災者支援活動や地域課題に取り組んでいるNPO法人と、それら の社会貢献活動に関心のある民間企業等の協働推進を図るため、NPO に対する事前学習会やマッチングの場の開催等を業務委託する。	5,792		継続													1	2	4	1	4	6	文化振興課
27	NPO活動促進事業	NPO法人による自立的かつ継続的な活動の支援として、ふくしま地域活 動団体サポートセンターを設置し、各種講座の開催や特定非営利活動に 関する相談窓口の設置、特定非営利活動促進法の申請・届出の審査等を 業務委託する。	12,790		継続													1	2	8	1	2	8	文化振興課
28	NPO法人制度促進事業	NPO法人を訪問し、意見交換を行い、NPO法人の実態を把握することを通 して、NPO法人制度の理解・普及を図る。	242		継続													6	8	9	5	6	7	文化振興課
29	チャレンジインターンシッ プ事業	チャレンジインターンシップの団体・学生募集やインターン活動の実施状況 確認、活動終了後の活動報告会、活動報告書の作成などの運営業務を委 託する。	9,054		継続													1	5		1	5		文化振興課

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続 ・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員会 ・協議会	C 情報交換・意見 聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。						
30	「地域のたから」民俗芸能総合支援事業	震災により被災した民俗芸能等に発表の機会を提供、地元等での披露を支援することにより、担い手の意欲を高め、存続の危機にある民俗芸能の継承・発展を図る。	12,242		継続													1	4	8	1	4	8	文化振興課
																		【その他】			【その他】			
31	アートによる新生ふくしま交流事業	被災地である浜通りの地域住民とともに元気な浜通りの復活と絆、誇り、生きがいを取り戻すための取り組み、また福島の子どもの未来を担う子どもたちの創造性や感性を豊かにするための取り組みとして、アートを活用した事業展開を行う。	18,053		継続													1	3	8	1	3	6	文化振興課
																		【その他】			【その他】			
32	ふくしま「若者×メディア芸術×デジタル」推進事業	これからの福島を担う若い世代に、「メディア芸術」に挑戦する機会及び成果発表・鑑賞の機会を提供することにより、子どもたちにとって身近なデジタル機器を使って自分を表現する能力及び他者の表現を感じ取る力を育む。	17,916		継続													12			1	6		文化振興課
																		【その他】本事業の委託先として公募型企画プロポーザルを実施した結果、NPOが委託契約者となったもの。			【その他】			
33	ふくしま海洋科学館の運営	ふくしま海洋科学館の運営に関してボランティアの協力を求め、活動の場を提供する。	0		継続													2	3	4	2	3	4	生涯学習課
																		【その他】			【その他】			
34	次世代へつなぐ震災伝承事業	・語り部等による、震災の経験や福島の現状を伝える活動の拡大を図ることにより、風化防止・風評払拭につなげていく。 ・語り部団体等のネットワーク化や、人材育成、県外等への語り部派遣を行うことで、語り部等の持続的な活動の仕組みづくりに取り組み、次世代への震災の記録と教訓の伝承につなげていく。	19,993		継続													4	5	8	4	5	6	生涯学習課
																		【その他】			【その他】			
35	東日本大震災・原子力災害伝承館語り部事業	・伝承館ワークショップスペースにて、来館者に1日4回定期語り部講話を実施。語り部等による、震災の経験や福島の現状を伝えることにより、風化防止・風評払拭を図る。	4,351		継続													1	3	4	1	3	6	生涯学習課
																		【その他】			【その他】			
36	福島県障がい者総合スポーツ大会開催事業	障がいがある方がスポーツを通じて、心身の健康維持・増進を図るとともに、積極的な社会参加意識と社会自立を促進し、併せて、県民の障がいがある方に対する理解を深めることを目的とする。	7,351		継続													1	4	11	1	4	8	スポーツ課
																		【その他】			【その他】			
37	スポーツボランティア・レガシー事業	将来にわたってスポーツボランティアの活動の文化を醸成することを目的として、スポーツボランティア人材を養成する研修を行い、スポーツボランティアの普及・育成につなげる。	2,204		継続													1	10		1	7		スポーツ課
																		【その他】			【その他】			
38	孤独・孤立対策推進事業	孤独・孤立で悩む人々に着実に支援を届けるため、官民の連携のもと、孤独・孤立対策を推進する。	543		継続													1	2	6	1	5	6	社会福祉課
																		【その他】			【その他】			
39	福島県福祉サービス第三者評価事業	社会福祉事業者の提供する福祉サービスの質の向上を図るため、県はNPO法人等を第三者評価機関として認証し、公正・中立な機関として専門的かつ客観的な立場から評価を行い、第三者評価の受審を促進する。	0		継続													1	12		1	5	11	社会福祉課
																		【その他】 NPO法人を福祉サービス第三者評価機関として認証しているため。			【その他】			

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続 ・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員会 ・協議会	C 情報交換・意見 聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。						
40	介護施設等における防災 リーダー養成等支援事業	災害時の利用者の安全確保のため、介護施設等の職員向けの防災研修 を実施する。	2,442		継続													1	8		1	6		高齢福祉課
41	精神障がい者アウトリー チ推進事業	居宅生活を行っている精神障がい者のうち、未受診や受療中断等、自らの 意思により受診できない者で日常生活上の危機が生じている者に対して、 多職種チームを配置し、危機介入包括支援を行う。	39,189		継続													2			2			障がい福祉課
42	動物愛護ボランティア育 成事業	動物愛護センター、同会津支所及び同相双支所において、動物愛護ボラ ンティア育成講習会を開催し、動物の愛護と適正飼養を普及啓発する「動 物愛護ボランティア」を養成するとともに、その活動を支援し、人と動物の 共生を促進するために、当該ボランティア登録者の協力を得ながら、動物 愛護関係事業を実施する。	72		継続										○		10	12		1	2		食品生活衛生課	
43	飼い犬のしつけ方教室	動物愛護ボランティアの協力を得ながら、動物愛護センター及び同支所の 職員が犬に関する習性等の正しい知識やしつけ方について飼い主等の指 導を行う。	0		継続										○		1	3		1	2		食品生活衛生課	
44	小学校への獣医師派遣 事業	動物愛護ボランティアと共に、動物愛護センター及び同支所の獣医師が小 学校を訪問し児童等に対して、動物の愛護と学校飼育動物の正しい飼い 方、ペットなどの身近な動物の適正飼養について指導を行う。	0		継続										○		1	3		1	2		食品生活衛生課	
45	「ダメ。ゼッタイ。」福島県 普及運動	「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」にあわせ、各地区麻薬乱用防止指導員 協議会とともに覚醒剤や大麻等の弊害等について広く県民に訴える。	0		継続	○											3			3			薬務課	
46	若年層による薬物乱用防 止意識向上事業	高校生、大学生、専門学校生等ボランティアによる、学内外の自発的な活 動を支援することで、薬物乱用防止のための環境作りを推進する。	468		新規										○		3	6	10	3	6	7	薬務課	
47	ひきこもり対策推進事業	ひきこもり本人やその家族の一次相談窓口として「ひきこもり相談支援セ ンター」を運営する。また、各保健福祉事務所において、ひきこもり家族教室 や公開講座を開催する。さらに、地域連携による居場所の掘り起こし、ひき こもりサポーターの養成を目的とした研修会を開催する。	30,133		継続										○		1	2	5	1	2	5	こども・青少年政策課	
48	ひとり親家庭等生活支援 事業	ひとり親家庭等の交流や情報交換を実施するとともに、育児や家事、健康 管理等の生活一般に関する相談対応、家計管理・育児等に関する専門家 による講習会を実施することにより、生活の向上を図る。	2,621		継続										○		1	2	4	1	2		児童家庭課	
49	食をとおした健康なまち づくり担い手育成事業	川俣町のNPO法人と食生活推進員が協働して、食に関する行事や研修を 実施することで、健康なまちづくりを担う次世代の人材を育成する。	990		継続										○		1	2	3	3			県北保健福祉事務所	
50	難病ボランティア育成事 業	難病患者及びその家族が地域の人々に支えられながら安心して生活する ために、ボランティア団体の活動支援を図り、地域づくりを推進する。当所 で実施する難病患者支援(医療相談会、特定医療更新申請等)に協力を 求め、活動の場を提供する。	0		継続										○		2	3	8	2	3	6	相双保健福祉事務所	

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)		
						A 共催	B 実行委員 会・協議 会	C 情報交換 ・意見聴 取	D 政策提 言	E 事業委 託	F 補助	G 後援・ 推薦	H 事業協 力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。						
51	東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業	東日本大震災による女性の悩みや潜在しているDVの悩みについて、女性が気軽に相談できる窓口を設置することで、こころの復興を図る。	12,674		継続													1	2		1	2		男女共生課
																		【その他】			【その他】			
52	民間団体支援事業	男女共同参画の推進を目的としてNPO等が自主的に実施する事業を公募し、企画・広報等の協力を行う。	152		継続												2	5	10	3	4	6	男女共生課	
																	【その他】			【その他】				
53	未来館フェスティバル	各種団体の交流及びネットワークの形成・強化を図る機会を提供する。	1,655		継続											3	6	10	3	4	6	男女共生課		
																【その他】			【その他】					
54	困難や不安を抱える女性のつながりサポート事業	生活に困難や不安を抱える女性が社会との絆やつながりを回復できるよう、相談の実施と支援体制の強化を図る。	9,920		継続											1	2		1	2		男女共生課		
																【その他】			【その他】					
55	地球体験キャラバン	ふくしま青年海外協力隊の会の協力を得ながら、学校や公民館等において、開発途上国を中心とした世界の国々の様々な文化や価値観を小中学生に紹介する。	0		継続	○										1	2	8	1	5	6	国際課		
																【その他】			【その他】					
56	自然保護対策事業	自然公園及び自然環境保全地域の保護と適正な利用のため、自然保護指導員を配置し、定期的な巡視と一般利用者への指導等を行う。	9,363		継続											5			1			自然保護課		
																【その他】			【その他】					
57	福島県野生動植物保護サポーター研修会	野生動植物の保護に関する意識の高揚を図るため、県内の野生動植物の情報提供や自然保護活動へ参加するなどのボランティア活動を行う、「野生動植物保護サポーター」を募集し、登録者の知識向上のため、研修会を開催する。	13		継続											12			1	5		自然保護課		
																【その他】 サポーターの知識向上を図ることにより、日々の活動の中で得られる情報が多くなること、県へ提供される情報がより信頼性のあるものとなること が期待されるため。			【その他】					
58	クマガイソウの里まつり	クマガイソウの群生地を一般に公開することにより、盗掘被害防止とともに、自然環境や絶滅危惧種の保全活動への理解を広めることを目的として実施している。	0		継続											4	7		3			自然保護課		
																【その他】			【その他】					
59	地球温暖化防止活動推進センター事業	福島県2050年カーボンニュートラル実現に向けて、地球温暖化対策の推進に関する法律38条第2項に掲げる地球温暖化防止活動推進センターが行う事業を推進するため、地球温暖化対策に係る人材育成や活動支援のほか、事業者・県民に対する支援及び啓発等を行う。	16,356		継続											1	2	3	1	2	3	環境共生課		
																【その他】			【その他】					
60	ふくしまカーボンニュートラル実現会議	福島県2050年カーボンニュートラル実現に向けて、オール福島での地球温暖化対策の推進母体である「ふくしまカーボンニュートラル実現会議」を運営し、各種事業を共同して実施する。	2,275		継続	○										1	3	5	1	3	5	環境共生課		
																【その他】			【その他】					

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)
						A 共催	B 実行委員会・ 協議会	C 情報交換・ 意見聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・ 推薦	H 事業協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。				
61	猪苗代湖・裏磐梯湖沼水 環境保全対策推進協議 会運営事業	猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域の事業者団体、住民団体、市町村、国、 県等で組織する同協議会が行う普及啓発、「きらめく水のふるさと磐梯」湖 美来基金事業等の各種水環境保全活動に参加するとともに、運営費(一 部)を負担する。	1,004		継続		○									3			3			水・大気環境課
62	猪苗代湖水環境保全活 動実践事業(紺碧の猪苗 代湖復活プロジェクト会 議)	会議やワークショップを開催し、ボランティア相互の情報交換やコーデ ィネットを行う。			継続			○								3	6	8	3	6	8	水・大気環境課
63	猪苗代湖水環境保全活 動実践事業(ボランティア 清掃等の実施)	猪苗代湖流域で事業者、住民団体、ボランティア等とともに清掃活動等 を実施する。	27,505		継続								○			3	4		3	4		水・大気環境課
64	猪苗代湖水環境保全活 動実践事業(漂着水草回 収等への支援)	猪苗代湖流域で漂着水草回収、刈り草の回収等の実践活動を行うボラン ティア、農業者に対して、資材の貸し出しによる支援を行う。			継続							○				4	5		4	5		水・大気環境課
65	コミュニティ福島ボラン ティア運営・推進関係	コミュニティ福島ボランティアスタッフを募集するとともに、コミュニティ において開催する各種イベントでの工作教室等の活動に対して支援をいた だく。	260		継続								○			3	8		3	8		環境創造センター
66	せせらぎスクール推進事 業	県の「環境保全活動促進のための環境教育の推進に関する方針」(平成 17年4月策定)に基づき、児童生徒の水環境保全や自然保護の意識の醸 成を図るため、「せせらぎスクール」を実践できる指導者の育成を図る。 また、「せせらぎスクール」に必要な教材を参加団体に提供する。	1,548		継続								○			3			3			環境創造センター
67	福島県環境創造シポジ ウム	県及び連携研究機関の研究結果報告や国内外の様々な組織の取組を紹 介するとともに、外部有識者や著名人による講演会等を行うことで、県 の復興の状況を広く周知し、これからの県の未来について考えることを目的 とする。	10,831		継続		○									1	8		1	6		環境創造センター
68	鳥獣被害対策市町村専 門職員育成高度化研修 実施業務	実地での被害実態の把握、地域の実情に応じた有効な対策の検討及び 対策技術の指導実践を行うなどにより、市町村専門職員を育成する。	2,500										○			1	2	4	1	3	5	環境保全農業課
69	県民参画の森林づくり促 進事業	広い世代を対象とした県民参加による森林活動をより一層推進するため、 森林づくり意識を醸成する活動を自主的に行う団体を支援する。	4,598										○			4	5		3	4		森林計画課
70	みんなで支えよう森元 気事業	社会貢献活動として企業やNPOが行う森林整備活動を推進するため、協 定締結等の取り組みを支援する。	2,425										○			4	5		3	4		森林計画課
71	相馬港・松川浦漁港美化 活動事業	港の美化活動、適正な利用のための啓発活動をボランティア団体「相馬マ リンサポーター」とともに実施する。	0										○			4			4			相馬港湾建設事務所

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った件数	継続・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)				
						A 共催	B 実行委員会 ・協議会	C 情報交換・ 意見聴取	D 政策提言	E 事業委託	F 補助	G 後援・推 薦	H 事業協 力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。								
72	出前講座(ふるさと安全 たんけんスクール)	県の建設及び土木事務所において、土砂災害に関する知識の普及、防災意識の啓発等を目的とし、県内の小・中学校の生徒に対し、県で所有している土砂災害の仕組みが分かる模型を使い、出前講座(ふるさと安全たんけんスクール)を福島県砂防ボランティア協会とともに実施する。	0													○			1			1			砂防課	
73	砂防施設点検	県の建設及び土木事務所職員が行う砂防施設の定期点検において、砂防事業に対し知識やノウハウを有する福島県砂防ボランティア協会が、助言等を行いながら協力して実施する。	0														○			1			1			砂防課
74	福島県自然の家運営	各自然の家で実施する事業において、ボランティアの協力を求め、活動の場を提供する。	0																2	3		3	6	7	社会教育課	
75	ふくしまの未来をひらく読 書のカプロジェクト	各地域で活躍できる子どもの読書活動に関わるボランティアの育成や、専門的な研修により経験者のスキルアップを行う。また、各市町村と連携を図り、保育所や幼稚園等でのボランティアを活用した読み聞かせを行うなど、乳幼児期における読書活動推進にあたる。	383															○		1	2	3	1	2	3	社会教育課
76	チャレンジ！子どもがふ みだす体験活動応援事 業	様々な機会にふくしまの今を伝える活動を行うなど、復興に貢献しようとしている本県の子どもたちの想いを具現化する機会を提供することで、主体的に復興に寄与する社会体験活動に取り組み、新生ふくしまを担うたくましい子どもたちの育成を図る。	36,925	6														○		2	3	4	2	3		社会教育課
77	地域学校協働本部事業 (復興に向けた学びを通 じた協働のまちづくり事 業)	震災後の子どもたちを取り巻く環境の変化に対応するため、地域と学校が相互に連携・協働を進め、「協働のまちづくり」を推進するとともに、復興に向けた学習や活動を通して、地域住民をつなぎ、被災者の孤立化と震災の風化を防ぐ事業の充実を図る。	60,237															○		3			3			社会教育課
78	地域学校協働本部事業 (地域学校協働活動補助 事業)	地域住民の総合窓口として「地域コーディネーター」を配置し、学校の窓口として「地域連携担当教職員」を任命し、地域と学校がパートナーとなって連携・協働していく組織的・継続的な体制を構築するための取組を支援する。	66,795	0														○		3			3			社会教育課
79	地域でつながる家庭教育 応援事業	「親の学び」を支援するためにPTAと連携し、親自身の学ぶ機会が充実するよう支援する。また、学習プログラムを作成し、家庭教育支援者をリードする人材を育成するとともに、企業と連携して地域の家庭教育推進を働きかける。	1,097															○		2	3		2	3		社会教育課
80	生徒の心のサポートのた めの学習支援事業	被災によってつらい経験をし、安定した生活環境及び学習環境を取り戻せていない生徒たちに対して、「学びの場」「居場所」を設け、心のサポートに資する学習支援と学校運営の補助等の支援活動を行う。	25,799															○		1	3	4	3	4		高校教育課
81	暴力団排除パトロール	県内主要8地区の繁華街を暴力団排除モデル地区とし、各地区住民ボランティアと警察との合同による暴力団排除等の警戒、広報、啓発活動を実施するもの。	299															○		5	10		3	5		組織犯罪対策課

No.	事業名	事業概要	決算額 (千円)	(補助のみ) NPO等に 補助等を行 った 件数	継続 ・ 新規	事業形態 (複数回答可)										協働を実施した理由 (3つまで)			協働を実施した成果(結果) (3つまで)			事業担当課(室)	
						A 共催	B 実行 委員会 ・ 協議会	C 情報 交換・ 意見 聴取	D 政策 提言	E 事業 委託	F 補助	G 後援 ・ 推薦	H 事業 協力	I その他	【注意事項】 「12」を選択した場合は、【その他】に 具体的な理由を記入してください。			【注意事項】 「10」を選択した場合は、事業を実施 しなかった、または中止した理由を、 「11」を選択した場合は、具体的な成 果(結果)を【その他】に記入してくだ さい。					
82	災害ケースマネジメント 推進事業	福島県、県内市町村及び地域の被災者支援を担う関係団体が連携し、被災者の状況に応じたきめ細やかな生活再建支援ができるよう、検討会の開催や人材育成のための研修及び演習を実施した。 令和7年3月には、福島県、県内全市町村、福島県社会福祉協議会及び専門士業団体等を構成機関とする福島県災害ケースマネジメント推進ネットワーク会議を設置した。	599		新規		○									○	1	2	8	1	5	6	災害対策課
83	こどもの権利擁護推進事 業	生活の中で抱く悩みや不満等についてこどもの意見が適切に表明され、その意見がこどもの最善の利益に反映されるものにするため、社会的に養育されているこどもの意見を表明する機会を保障し、こどもの権利擁護を推進する。	3,617		新規											○	1	2	5	1	2		児童家庭課
84	福島県特定外来生物総 合対策事業	外来種について対策を講じる団体に対して対策費用の一部を補助すること、地域における担い手の育成、支援を行う。	2,176	2	継続											○	1	4		1			自然保護課